

〔様式1〕 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年3月26日		記入者	清水	連絡先	8571
平成18年度部名	教育総務部		課名	学校保健課（南部学校給食センター）	課長名	野田主税
平成19年度部名	教育環境部		課名	学校保健課（南部学校給食センター）	課長名	野田主税
事務事業名	配送委託事業					
予算上の事務事業名	配送委託費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14120		
基本目標	I「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します					
基本施策名	第1節 ゆとりある学校教育の創造					
施策名	第2施策 小・中学校教育の充実					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等						
学校給食施設整備整備方針、文部省「学校給食衛生管理の基準」（平成9年4月1日）						
3 個別計画の概要			概要			
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	維持・管理・補修			5 事業開始年度	昭和63年以前	
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）					(2) 対象（誰、何）	
給食センターから受入対象校への給食の配送					受入校5校の児童・教員等 (H19受入校4校)	
(3) 平成18年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。						
受入対象校5校への給食配送（1校当たり180回配送）						
※センター給食調理業務（年間184回稼働） 一般配送車 @23,500×2台×184回×1.05=9,080,400円 テールゲート車 @27,500×1台×184回×1.05=5,313,000円 〃 助手 @12,000×1人×184回×1.05=2,318,400円						
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
他の自治体でも同様な目的で実施されている。（大和市・厚木市等）						
8 事業費の推移 〔単位：千円〕						
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	13,553	12,534	16,712	12,365	12,365	
一般財源	13,553	12,534	16,712	12,365	12,365	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	1,614	1,610	1,610	1,610	1,610	
事業コスト合計	15,167	14,144	18,322	13,975	13,975	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	配送委託			対象名称 と単位	受入校の児童・教員数 (人)	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	15,167	14,144	18,322	13,975	13,975	
対 象 数	3,710	2,940	2,940	2,200	1,979	
単位あたり経費(円)	4,088	4,811	6,232	6,352	7,062	
前 年 度 比		1.18	1.30	1.02	1.11	
10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの						

指標名と単位	配送回数	指標式と指標の説明	延べ配送回数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	0.0		
目標	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
目標達成度(%)	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
1.1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	配送回数	指標式と指標の説明	給食配送回数÷給食配送予定回数×100		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	100.0	100.0	100.0		
目標	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
目標達成度(%)	100.0	100.0	100.0		
1.2 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必要性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性 [有・無]					
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1.3 総合評価(一次評価)					
(1) 自動判定結果					
★★★★★	[★★★★]	: 良好な状態を維持する事業			
	[★★★]	: 概ね良好な状況である事業			
	[★★]	: 見直しを行う必要がある事業			
	[★]	: 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価(今後の方向性)			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実	安全な給食を正確に配送するために、現状を維持する。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1.4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1.5 課題として認識されたこと		
センターからの給食配送は安全・確実に受入校に届けられなければならない、限られた時間内での迅速な対応に専門家であるプロのドライバーの効率的な配送が求められる。			安全でおいしい給食を決められた時間内に食べられること。		
1.6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			